

おかげさまで高等工科学校に合格 テレビ放映や地域のイベントがきっかけで受験

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井 1海尉）は、2月23日（月）、高等工科学校受験に合格した目黒佳衣（かい）君と保護者の来訪を受けた。

目黒君は、「テレビの特集を見て、国の為にこんなに頑張っている学校があることを知り、受験を決意しました。案内所の方に色々な情報や指導をいただき、感謝しております。将来は施設科を目指して頑張ります」と喜びの声を弾ませた。担当の広報官は、「受験前日まで案内所へ足を運び情報収集したことが成果につながったのならば喜ばしいこと。私も勉強になりました。入校後は、恵まれた環境で訓練、勉強、クラブ活動など、楽しんで頑張れるよう応援していきます」と自分の家族のように語っていた。



目黒君とお母様及び担当の山田2曹（左）

自衛隊でベットメイキングを習得 「家ではベットメイキング担当です！」 総合学習参加の中学生からの手紙



感謝の気持ちが綴られた手紙

神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 大塚 2陸尉）に、昨年11月の「総合的な学習の時間」に参加した麻溝台中学校の学生から、お礼の手紙が届いた。

手紙には、「印象に残っていることは2つあります。1つは、ベットメイキングです。シワひとつなく、角の折り目が45度に決まっていたことに驚きました。今では家でベットメイキング係りです。2つ目は天幕展帳です。1時間かかってしまいました。自衛隊の方々は10分程度で完成できると聞き、とても驚きました。素晴らしい充実した3日間ありがとうございました。相模原地域事務所は、「今後も、積極的に「総合的な学習の時間」を支援し、生徒達に自衛隊の素晴らしさを伝えたい」としている。

「後輩に魅力を伝えます」 ～中学生作成の自衛隊新聞～



天幕展帳の様子を詳細に記載



定年が54歳で驚いたという記事

神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 大塚 2陸尉）に、昨年「総合的な学習の時間」に参加した相模原市立麻溝台中学校から学校新聞が届いた。

「自衛隊新聞」と題した新聞には、天幕展張体験の様子や定年が54歳と早いことに驚いたことなどが、中学生の視点でまとめられており、「自衛隊での素晴らしい体験を、後輩に伝えます」という嬉しい記述も見られた。

相模原地域事務所は、「今後も、積極的に「総合的な学習の時間」を支援し、生徒達に自衛隊の素晴らしさを体験できる機会をより多く与えていきたい」としている。